

WEEKLY BULLETIN

静岡北ロータリークラブ SHIZUOKA NORTH ROTARY CLUB

よいことの
ために
手を取りあおう



例会日：毎週火曜日 12:30～13:30 例会場：ホテルアソシア静岡 TEL.054-254-4141
事務所：〒420-0853 静岡市葵区追手町2-12 静岡安藤ハザマビル5F
TEL.054-254-5611 FAX.054-221-0515
◆ http://shizuoka-north-rc.jp/ ◆ E-mail : shizuoka-rc@mail.wbs.ne.jp



会 長 ◆ 吐前 敏孝
副会長 ◆ 北上 紘生
幹 事 ◆ 吉田 空玄
副幹事 ◆ 赤石 光裕

会 長 吐前 敏孝 副幹事 ◆ 赤石 光裕

2025-26年度 RI会長 フランチェスコ・アレツツォ / UNITE FOR GOOD

2025年9月16日 [火] 第1586回例会 天候：☀️

司会進行 吉田 空玄幹事

開会点鐘 吐前 敏孝会長

ロータリーソング 小林 勇貴会員
「我等の生業」

ビジター紹介 戸崎 博隆会員
RI 第2620地区 第3グループ
ガバナー補佐 大川美代子様
事務局 酒井田 務様
事務局 杉山 博紀様

出席報告 石垣 徳夫会員

月 日	会員数	出席数	欠席数	メイクアップ	改正出席率
8/26	28(26)	15名	11名	0名	57.69%
9/2	28(27)	18名	9名	—	—
9/16	28(27)	16名	11名	—	—

本日の例会案内 (第1587回例会)
9月30日(火) ガバナー公式訪問

次回のプログラム
10月7日(火) 夜間家族例会

委員会報告 鈴木 勉委員
・エンドポリオキャンペーン(会社deワクチン)&古着のご案内。

幹事報告 吉田 空玄幹事
・本日、例会終了後、クラブ協議会を開催します。
・9/30、ガバナー公式訪問です。

会長挨拶 吐前 敏孝会長

皆さまこんにちは
本日は、ガバナー補佐訪問の日ということで、静岡第3グループ・大川ガバナー補佐、そしてガバナー補佐事務局の酒井田さま、杉山さまに、お越しいただきました。ご多忙のところありがとうございます。後ほど、地区、グループ方針等、お話をいただきたく思いますのでよろしくお願い申し上げます。

先日の9/5でしたか、台風15号の影響で、静岡の風水害が全国ニュースとなっていました。私も県外から、特に牧之原の竜巻被害などを報道で知り、その後も大雨洪水警報等が静岡全域にだされていたので、以前の清水区の水害が頭をよぎって、静岡のことがとても気になりました。皆さんのお住まい周辺は大丈夫だったでしょうか。

さて、私の方からは、先週末の日曜日に、地区のDEI推進セミナーなるものに参加をさせていただきましたので、その点に少し触れたいと思います。

最近それとはなしに耳にするようになってきましたが、アルファベット3文字のDEIとはDiversity(多様性)、Equity(公平性)、Inclusion(包括性)の頭文字をとった言葉で、国際ロータリーにおいても早くから、社会的な少数グループが排除されない、差別されない世界を創っていかうと、DEI推進に積極的に取り組んでいるということでした。

セミナーでは、講師として、関西2660地区の大阪・茨木西ロータリークラブの宮里唯子(みやさとゆいこ)さんという方が招かれて、話をされていましたが、



髪がシルバーヘアーのぱっと見、草笛光子風の、端正で品格のそなわった雰囲気でしたが、中身は大阪のおばちゃんで、ときおり口調が

きつくなりがち、みたいなことをユーモアを交えてご本人がおっしゃってました。

しかしながらDEIについてとても分かりやすく説明されていたのが印象的でした。

ひとつだけ、宮里さんの話の中で、印象に残っているのですが、国際ロータリーの本部があるアメリカが、いまトランプ政権が誕生し、DEI推進に急ブレーキがかかったとのことでした。

ご存じのように、多様な人材を受け入れることと真逆の人種政策が始まり、DEIという言葉も使用できなくなっている状況で、国際ロータリーでは、DEI推進という言葉を表に出さない対応を強いられているとの話がありました。

いずれにしても、ロータリーでは、多様性、公平性、寛容な社会づくりを推進していきますので、今後、DEI推進を理解する卓話プログラムは年度内に計画し、共に学んでいきたいと思っています。

以上、会長挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

ゲスト卓話

成長のための「不可欠な3つの柱」

RI第2620地区 第3グループ
ガバナー補佐 大川美代子様



RI会長の不可欠な3つの柱について、4つの重要項目を挙げている。

成長のための「不可欠な3つの柱」
革新 継続性 パートナリシップ

1. 会員増強の重要性
2. 継続性の重要性
3. パートナリシップの力
4. 次世代へつなぐロータリー

目的を共有できる仲間を増やし、魅力あるクラブを作っていく。
クラブに魅力があれば、仲間も増えていく。
伝統の継承と新しいことへのチャレンジ、そのバランスが大切。

まとめ

- ・せっかくの機会とご縁を大切にしたい〈増強〉
- ・会員満足度の向上〈維持〉
- ・目標は魅力的か、前年度からの連携は取れているか〈継続性〉
- ・他クラブのいいところを自クラブに活かす〈パートナリシップ〉
- ・仲良しグループや同年代で固まっていないか〈次世代へ〉
- ・どうせやるなら、やりがいを感じて楽しく〈笑顔で奉仕〉
- ・仲間と友達の違い ■ 目的や目標の共有があるかどうか
◀仲間を増やして、一緒に楽しく奉仕や事業を行う>>

閉会点鐘 吐前 敏孝会長

[担当:大橋(利)]